

都の会議

国連の知見反映

ここでは今後目指すべき整備目標の設定、

設置する。

ゲリラ豪雨に備える

さるに22年度、新たに整備事業に着手した「日黒川流域調節池（仮称）」は、上流3号線地下広域調節池で一体整備する。環状

河川それぞれに位置する調節池をトンネル式で、一體整備する。環状7号線地下広域調節池

の降雨量の増加や海面

討委員会（仮称）」を映させるという。

有力企業の最新情報

天昇電気工業

天昇電気工業の雨水貯留浸透施設「テ

ンレイン・スクランム」は、ゲリラ豪雨などの降雨災害に対して、雨水を一時的に貯留し下水道や河川への雨水流出量を抑制する。プラスチック製のブロックを地中に組み立て、シート材で覆うことで地下水槽を構築する。ブロックの重さが5・3キログラムで、人力での組み立てができる工期の大幅な圧縮につながる。

再生ポリプロピレン（PP）製のブロ

ックは構造強度に優れた設計となっており、50キログラムの土被りがあれば大型車両も通行が可能で、上部利用の幅も広い。水槽内部に流入した土砂を滞留・沈殿させる土砂拡散防止システムの開発で長期の維持管理にも優れる。

順不同

文化シヤツター

文化シヤツターは台風や集中豪雨での建物への浸水対策の新製品「BX止水板ラクセットSDタイプ」を販売している。「誰でも素早く簡単設置」をコンセプトとした止水マスターシリーズの同製品は、一般的の止水板に使われる設置用金具がない点が特徴。公共施設や事務所ビル、工場倉庫などの通用口のドアを開け、ドア枠に止水板をはめ込むだけで設置できる。ドアを閉めることができ意匠もスッキリ見せられる。止水板の最小高さは35センチのため、設置後もドアを開けて跨いで避難ができるなどメリットが多い。工事不要で届いたその日から導入が可能。漏水によるJIS等級はWS-5相当の浸水防止性能等級だ。

流機エンジニアリング

流機エンジニアリングは環テックスと共同で混合廃棄物を分別するシステム「DIMS」のレンタルサービスを開始した。可燃分離機を中心構成しておらず、混合廃棄物から土砂・可燃物・不燃物・金属片を分別してリサイクルしやすくするシステム。状況に応じて設置から運用まで総合的に支援する。

同システムは今年4月から国内の土砂処理現場で稼働しており、自治体へのさらなる普及を目指す。分別作業は地元企業が担うなど、被災地の持続可能な復旧・復興の仕組みを作る。

設置位置が決まっている場合の納期は2カ月とし、受注から3カ月以内で稼働できる体制づくりを進める。

鶴見製作所

鶴見製作所は「水中ポンプ KRS型」を提案している。近年多発するゲリラ豪雨などによる急な増水に対応するため、簡易雨水排水設備向けに耐久性・メンテナンス性に優れた工事排水ポンプをフランジ接続仕様。

緊急時の排水には特許出願中の専用フロートにより、水面に浮かせて排水できる「緊急排水ポンプユニットGR型」を提案している。河川への内水排除や道路のアンダーパス排水時などに威力を發揮。専用台車の装備は機動性にも優れていて、ポンプ部は耐久性に優れた鋳鉄を採用し丈夫な構造である。また、ホームページではツルミ水害対策展を仮想現実（VR）で開催中。

防災・減災によるレジリエンス社会の実現へ

防災産業展2023

リアル
2023年2/1水▶3金 10:00~17:00

オンライン
2023年1/25水▶2/10金

主催 日刊工業新聞社 共催 日本防災産業会議

詳しくは 防災産業展 <https://biz.nikkan.co.jp/eve/bousai/>

《リアル会場申込期限》

2022年9月30日(金)

2022.9.30

お問い合わせ

日刊工業新聞社 イベント事業部「防災産業展」事務局

〒103-8548 東京都中央区日本橋小網町14-1 TEL: 03-5644-7220 E-mail: springfair@nikkan.tech